

各会計の決算額 (単位：千円)

	歳入総額 A	歳出総額 B	差引 C=A-B	繰越すべき財源 D	実質収支 C-D
一般会計 (市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計)	15,658,053	14,740,216	917,837	167,979	749,858
特別会計 (保険料などの特定収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています。)					
国民健康保険特別会計	3,172,380	3,090,110	82,270	0	82,270
後期高齢者医療特別会計	299,769	299,531	238	0	238
産業団地整備事業特別会計	1,966	220,076	△ 218,110	0	△ 218,110
農業者労働災害共済特別会計	3,069	3,058	11	0	11
企業会計 (一般の会社と同じように、独立した収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計)					
水道事業会計	収益的収支	790,987	1,180,560	△ 389,573	0
	資本的収支	98,487	323,230	△ 224,743	8,459
工業用水道事業会計	収益的収支	11,341	11,273	68	0
	資本的収支	0	0	0	0
公共下水道事業会計	収益的収支	1,174,142	1,153,385	20,757	0
	資本的収支	857,182	1,208,895	△ 351,713	70,272
農業集落排水事業会計	収益的収支	76,844	74,910	1,934	0
	資本的収支	13,300	28,887	△ 15,587	0

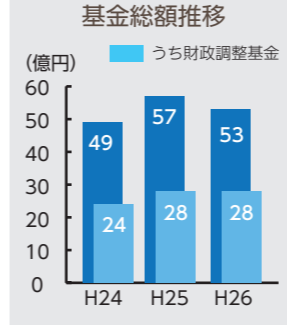
平成 26 年度 決算

問合せ
財政課
73-8008

一般会計では、金津雲雀ヶ丘寮養護老人ホーム新築事業や保育所、公民館の改修事業を実施したことに加え、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金支給事業などにより、歳入歳出とも前年度をわずかに上回る決算額となりました。

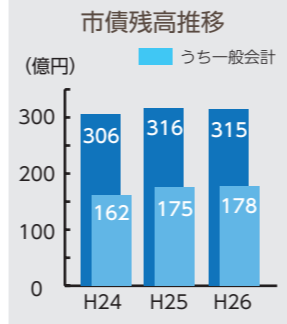
市の貯金 - 基金残高

平成 26 年度末現在、15 種類ある基金(貯金)の総額は、約 53 億円となっています。そのうち 52.9% を占めるのが市の財政であり、くりすための貯金である「財政調整基金」です。



市の借金 - 市債残高

市の借金である市債の現在高は約 315 億円です。金津保育所改修事業などの借入れにより、一般会計で増加しました。



公共施設の建設や改修の際に長期的な借金をする理由は、建設時の納税者だけではなく、施設を利用する次の世代にも負担を求めることで世代間の公平性を保つためです。

一般会計歳入決算額 156 億 5805 万 3 千円 (対前年度比 1.1%増)	一般会計歳出決算額 147 億 4021 万 6 千円 (対前年度比 0.3%増)
---	---

a キューブ整備事業
8917 万円

金津保育所改修事業
2 億 154 万円

**金津雲雀ヶ丘寮
養護老人ホーム新築事業**
6 億 9533 万円

**中央公民館・湯のまち公民館
改修事業**
1 億 6103 万円

**臨時福祉給付金
子育て世帯臨時特例給付金**
8727 万円

**あわら夢ぐるま公園
バリューアップ事業**
4790 万円

スクールバス購入
4932 万円

県境の館整備事業
3971 万円

主な事業の決算額 (一般会計)

